

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-153373

(P2001-153373A)

(43)公開日 平成13年6月8日(2001.6.8)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
F 2 4 C 7/04		F 2 4 C 7/04	C 3 L 0 8 7
	3 0 1		3 0 1 D
7/08	3 5 0	7/08	3 5 0 D

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号 特願平11-376212

(22)出願日 平成11年12月1日(1999.12.1)

(71)出願人 599146808

深田 敏

兵庫県小野市天神町1018-1

(72)発明者 深田 敏

兵庫県小野市天神町1018-1

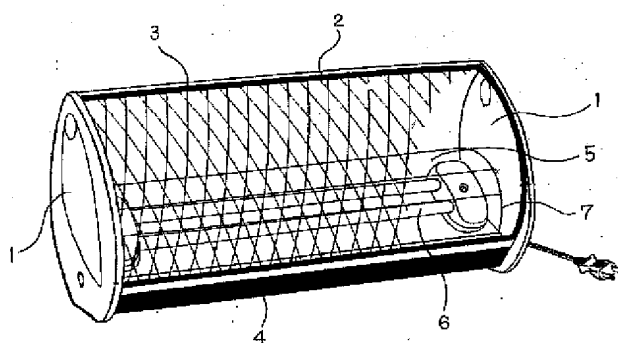
Fターム(参考) 3L087 AA11 AB01 AC22 CA01 CB07
DA01

(54)【発明の名称】 転倒防止安全電気ストーブ

(57)【要約】

【課題】 本発明は、使用時に万一、転倒となる事態が発生しても自動で電気を遮断し、その後、自立復帰となり使用できる転倒防止安全電気ストーブを得ることにある。

【解決手段】 縦楕円形状で小さな円側の一边を平面に欠成した楕円保持板1を両側に設け、その背部に曲面板2を取り付け、前部に保護安全ネット3を取り付けた本体に、その内部の平面下部に鉄芯棒4を設け、曲面板2の内側に任意形状となる反射板5を取り付け、その反射板5の上面に石英管ヒーター6を複数取り付け、その石英管ヒーター6を覆うようにヒーター保護ネット7を取り付け、背部の曲面板2の中央に握手部8を設け、その両側に電源スイッチ9を設け、本体底部に転倒電源スイッチ10を設け、転倒しても自立復帰となる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 縦楕円形状で小さな円側の一边を平面に欠成した楕円保持板を両側に設け、その背部に曲面板を取り付け、前部に保護安全ネットを取り付けた本体に、その内部の平面下部に鉄芯棒を設け、曲面板の内側に任意形状となる反射板を取り付け、その反射板の上面に石英管ヒーターを複数取り付け、その石英管ヒーターを覆うようにヒーター保護ネットを取り付け、背部の曲面板の中央に握手部を設け、その両側に電源スイッチを設け、本体底部に転倒電源スイッチを設け、転倒しても自立復帰となることを特徴とする転倒防止安全電気ストーブ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、万一の転倒時に電気を遮断し、自立復帰して使用できる転倒防止安全電気ストーブに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、電気ストーブには転倒すると安全のため電気を遮断する装置が設けられたものがあった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の電気ストーブは、万一の転倒時に安全のため電気を切る装置が設けられていたが、自立復帰とな使用できる電気ストーブはなかった。

【0004】本発明は、使用時に万一、転倒となる事態が発生しても自動で電気を遮断し、その後、自立復帰となり使用できる転倒防止安全電気ストーブの提供を目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】前記の課題を達成するために、縦楕円形状で小さな円側の一边を平面に欠成した楕円保持板を両側に設け、その背部に曲面板を取り付け、前部に保護安全ネットを取り付けた本体に、その内部の平面下部に鉄芯棒を設け、曲面板の内側に任意形状となる反射板を取り付け、その反射板の上面に石英管ヒーターを複数取り付け、その石英管ヒーターを覆うようにヒーター保護ネットを取り付け、背部の曲面板の中央に握手部を設け、その両側に電源スイッチを設け、本体底部に転倒電源スイッチを設け、転倒しても自立復帰と

なる手段を講じたものである。

【0006】

【発明の実施の形態】発明の実施の形態を実施例にもとづき図面を参照して説明する。図1から図2において、縦楕円形状で小さな円側の一边を平面に欠成した楕円保持板1を両側に設け、その背部に曲面板2を取り付け、前部に保護安全ネット3を取り付けた本体に、その内部の平面下部に鉄芯棒4を設け、曲面板2の内側に任意形状となる反射板5を取り付け、その反射板5の上面に石英管ヒーター6を複数取り付け、その石英管ヒーター6を覆うようにヒーター保護ネット7を取り付け、背部の曲面板2の中央に握手部8を設け、その両側に電源スイッチ9を設け、本体底部に転倒電源スイッチ10を設け、転倒しても自立復帰となる。

【0007】

【発明の効果】本発明は、以上説明したような形態で実施され、以下に記載されるような効果を奏する。

【0008】本発明品は本体が縦楕円形状と、底部に鉄芯棒を入れ重心を図っているので、転倒しても自力による復帰が可能となり、また、安全面でも転倒時に転倒電源スイッチが電気を切るようになるものである。グステンによる高温での薬剤気化によって蚊取効果もよく、また、使用電流量もチェックでき屋内外の場所を問わず、利用できるものである。

【0009】

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の実施例を示す斜視図である。

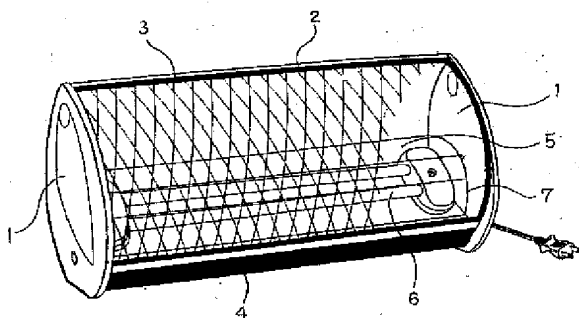
【図 2】本発明の実施例を示す背面図である。

【0010】

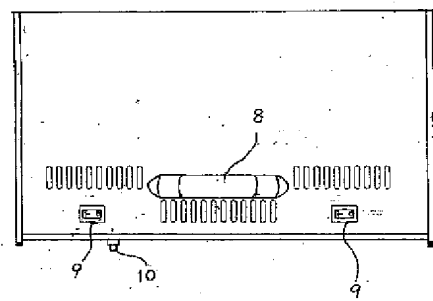
【符号の説明】

- 1 楕円保持板
- 2 曲面板
- 3 保護安全ネット
- 4 鉄芯棒
- 5 反射板
- 6 石英管ヒーター
- 7 ヒーター保護ネット
- 8 握手部
- 9 電源スイッチ
- 10 転倒電源スイッチ

【図1】



【図2】



DERWENT-ACC-NO: 2001-446453**DERWENT-WEEK:** 200148*COPYRIGHT 2008 DERWENT INFORMATION LTD*

TITLE: Electric stove has fall power supply switch at the bottom of its main section to independently cut-off the electric power supplied, when the stove accidentally fall during usage time

INVENTOR: FUKADA S**PATENT-ASSIGNEE:** FUKADA S[FUKAI]**PRIORITY-DATA:** 1999JP-376212 (December 1, 1999)**PATENT-FAMILY:**

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
JP 2001153373 A	June 8, 2001	JA

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL- DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP2001153373A	N/A	1999JP- 376212	December 1, 1999

INT-CL-CURRENT:

TYPE	IPC DATE
CIPP	F24C7/08 20060101

CIPS

F24C7/04 20060101

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 2001153373 A**BASIC-ABSTRACT:**

NOVELTY - Curved surface board (2), protection safety net (3) and iron core rod (4) are provided to back, front and lower portions of electric stove, respectively. Silica glass tube heater (6) in upper surface of reflecting plate (5), is provided inside the stove. Heater protection net (7) covers the heater (6). Fall power supply switch at bottom of the stove, resets when the stove accidentally fall during usage time.

USE - Electric stove.

ADVANTAGE - Since the iron core rod is provided to the bottom of electric stove main section achieves center of gravity, and safety is maintained.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the perspective diagram of the electric stove.

Curved surface board (2)

Protection safety net (3)

Iron core rod (4)

Reflecting plate (5)

Silica glass tube heaters (6)

Heater protection net (7)

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/2

TITLE-TERMS: ELECTRIC STOVE FALL POWER SUPPLY
SWITCH BOTTOM MAIN SECTION
INDEPENDENT CUT ACCIDENT TIME

DERWENT-CLASS: Q74 X27

EPI-CODES: X27-C02;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: 2001-330098